はじめての

イデコ de 資産運用

個人型確定拠出年金

iDeCo

イデコ

運営管理機関 りそな銀行 RESONA

2025年4月1日 現在

確定拠出年金（DC）では、加入者等の皆さまがご自身で運用商品を選びます。どの商品をお選びになったかで、将来の受取額が大きくかわりますので、商品選びはとても重要です。

本資料では、加入者等の皆さまの商品選びをサポートさせていただくことを目的として、商品の選び方と運用商品情報「りそなiDeCo（運営管理機関手数料無料型）」をご案内させていただきます。

運用商品情報「りそなiDeCo（運営管理機関手数料無料型）」については、運営管理機関として確定拠出年金法令に則り、もっぱら加入者等の皆さまの利益のみを考え、専門的かつ中立的な情報提供を行います。

特定の運用商品へ運用指図を行うことを推奨や助言することや、運用商品の長所のみを強調した説明などは、法令で固く禁じられております。

運営管理機関では、加入者等の希望があった場合等を除き、ラインアップするすべての商品を説明することが法令等でルール化されています。個別商品の情報提供をご希望の場合はお申し出ください。

本資料で使用している市場指数は次のとおりです。

国内債券：NOMURA-BPI総合、国内株式：東証株価指数（TOPIX、配当込み）、MSCIジャパンESGセレクトリーダーズ指数（配当込み）、先進国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）、先進国株式：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円換算ベース）、MSCIコクサイESGリーダーズ指数（配当込み、円換算ベース）、米国株式：S&P500（配当込み、円換算ベース）、全世界株式：MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）、先進国債券（為替ヘッジあり）：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）、新興国債券：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）、新興国株式：MSCIエマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）、国内リート：東証REIT指数（配当込み）、先進国リート：S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ベース）

目　次

運用商品を選ぶ手順 …… 03

運用商品選びのヒント …… 04

運用商品ラインアップ …… 06

投資信託の商品/「おまかせ運用」タイプ

資産分散型の商品 …… 09

投資信託の商品/「自分で運用」タイプ

日本株式の商品 …… 15

日本債券の商品 …… 19

外国株式（先進国）の商品 …… 21

外国株式（新興国）の商品 …… 27

外国債券（先進国）の商品 …… 28

国内不動産の商品 …… 29

外国不動産の商品 …… 31

金の商品 …… 32

元本確保型商品

定期預金 …… 33

運用商品を選ぶ手順

りそな銀行では、加入者の皆さまのさまざまなニーズにお応えできるよう、多彩な運用商品を取り揃えております。投資信託および定期預金の中から、ご自身で組み合わせて運用商品を選択します。ここからは、以下のフローチャートを参考に、ご自身のお考えや目的に合った運用商品を選んでみましょう。

将来に向けて資産を成長させていきたい

安全に資産を置いておきたい

投資信託

「おまかせ運用」タイプ

分散投資を専門家におまかせする商品

「自分で運用」タイプ

自分で資産を選んで分散投資を行う商品

定期預金

「おまかせ運用」はこんな方に向いています

- ☑ 運用を始めたら、その後は手間をかけたくない
- ☑ さまざまな商品を管理するのは難しい
- ☑ タイミング等は気にせずに運用を続けたい
- ☑ 時価変動等により資産配分が変化してきたら、調整は運用会社におまかせしたい

「自分で運用」はこんな方に向いています

- ☑ 運用を始めたら、こまめに運用状況を確認したい
- ☑ さまざまな商品の値動きを見てみたい
- ☑ 自分でタイミングを見て売買を行いたい
- ☑ 時価変動等により資産配分が変化してきたら、自分で再び調整を行うことができる

下記の「DC資産運用クリニック」を参考に、自分に合った資産配分で運用してみましょう

「おまかせ運用」（資産分散型）のタイプを選びましょう

おまかせしたいけど、たまに自分で見直したい

スタティック型

資産配分の異なる複数の商品が用意されています。ご自身のお考えやライフサイクルに合わせて商品を選びましょう。

受取るまでずっとおまかせしたい

ターゲットイヤー型

目標とする年に応じて複数の商品が用意されています。ご自身のご年齢や受取時期に合わせて商品を選びましょう。

市場動向に応じた運用をおまかせしたい

リスクコントロール型

ご自身のお考えやご年齢等には関係なく、運用会社が一定のルールに基づいて運用を行います。

どれを選んだらよいのか分からない場合は、下記の「DC資産運用クリニック」を参考に、自分に合った資産配分で運用してみましょう。

りそなのDC資産運用クリニック　URLはこちら

https://www.resonabank.co.jp/specialty_dcrobo/index.html

運用商品選びのヒント

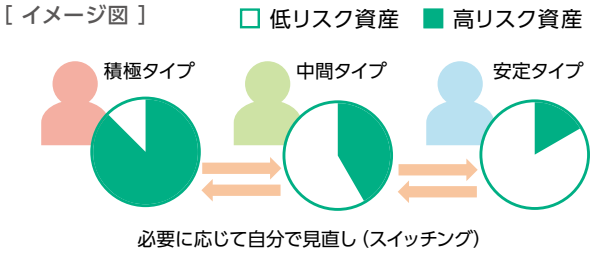
「おまかせ運用」タイプ（資産分散型）の運用スタイル

「おまかせ運用」タイプの投資信託では、運用の基本となる分散投資を、運用の専門家におまかせすることができます。「おまかせ運用」タイプの商品には、以下の運用スタイルがあります。

スタティック型

おまかせしたいけどたまには見直そうと思っている方に

資産配分が異なる投資信託が複数用意されており、ご自身のお考えやライフサイクルに合わせて、積極的な運用や安定的な運用などが選べるタイプです。資産配分は固定されているため、ご自身のお考えやライフサイクルに変化があった場合は、ご自身での見直しが必要です。



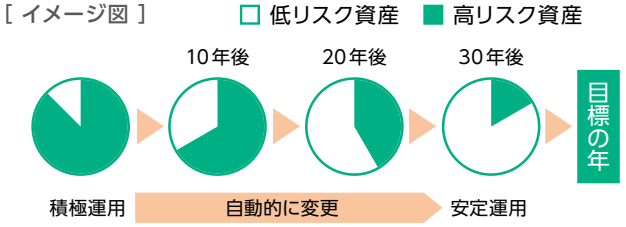
【メリット】
受取時期等に関わらず、自分の考えで積極運用や安定運用を選ぶことができます。

【デメリット】
受取に向けて資産配分を切り替えたい場合は、ご自身でのスイッチング等の手続きが必要です。

ターゲットイヤー型

受取るまでずっとおまかせしたい方に

ターゲットイヤー（目標の年）に応じて投資信託が複数用意されており、ご自身の受取時期等に合わせて選べるタイプです。はじめは積極的な運用を行い、目標の年が近づくにつれて自動的に安定運用に切り替えられるため、ライフサイクルを通じて資産配分の見直しをおまかせできます。



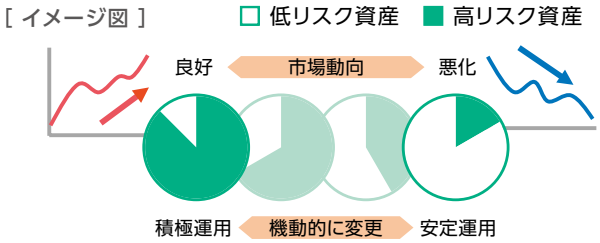
【メリット】
目標の年さえ決めれば、ご自身で資産配分を決めたり見直したりする手間が省けます。

【デメリット】
自動的に資産配分が切り替わるため、自分の考えで積極運用や安定運用を選ぶことはできません。

リスクコントロール型

市場動向に応じた運用をおまかせしたい方に

ご自身のお考えやライフサイクルに合わせるのではなく、市場動向に合わせ、機動的な資産配分の変更をおまかせするタイプです。高い収益の獲得よりもリスク回避を優先し、安定した投資成果を目指すファンドが多くなっています。



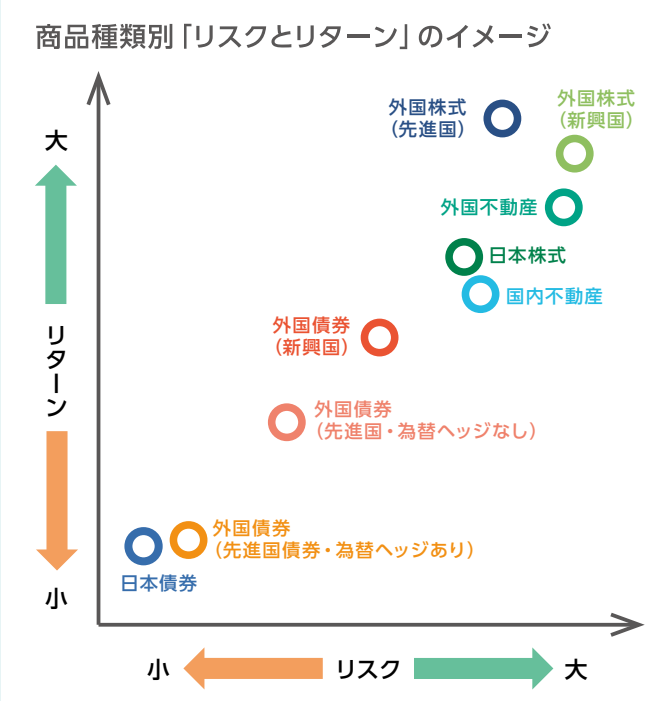
【メリット】
ご自身で市場環境等を確認しながら資産配分を変更する必要がありません。

【デメリット】
比較的安定した投資成果を目指す商品が多いため、市場の上昇に追随できない場合があります。

運用商品選びのヒント

「自分で運用」タイプの商品種類・運用スタイル

「自分で運用」タイプの投資信託では、さまざまな商品種類・運用スタイルの中から自分で商品を選び、組み合わせることで、自分の考えに合わせた分散投資を行うことができます。



〈リスクとリターンの関係〉
「リターン」とは運用により得られる利益（または損失）のことで、「リスク」とは値動きの幅のことをいいます。リスクを抑えようとすればリターンは小さくなり、高いリターンを目指せば大きなリスクを覚悟しなければなりません。

商品種類		特徴
日本株式		主に国内の株式に投資します。
日本債券		主に国内の債券に投資します。
外国株式	先進国	主に米国や欧州等の先進国の株式に投資します。
	新興国	一般的に先進国と比較して高い成長が期待される、主にアジアや南米などの株式に投資を行います。
外国債券	先進国 為替ヘッジなし	主に米国や欧州等の先進国の債券に投資します。
	先進国 為替ヘッジあり	投資対象は上記と同様ですが、為替ヘッジを行うため、為替レートの変動による影響は限定的です。
	新興国	一般的に先進国と比較して高金利の、主にアジアや南米などの新興国の債券に投資を行います。
国内不動産		主に国内の不動産投資信託証券（リート）に投資を行います。
外国不動産		主に先進国の不動産投資信託証券（リート）に投資を行います。
金		金価格に連動することを目的として、主に上場投資信託（ETF）に投資を行います。

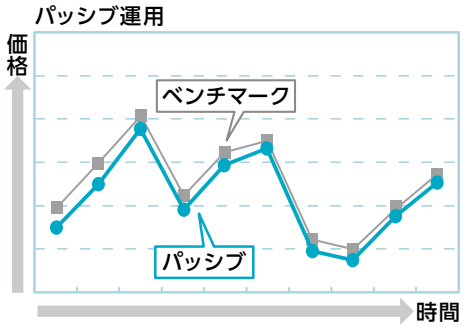
※上図は各運用商品のリスク・リターンの目安（2003年4月～2024年3月のマーケット実績に基づきイメージを作成）を示すものであり、将来の運用成績を示唆するものではありません。
※「金」については、配当や成長要因がなく、過去のリターンから今後の収益率が推測しづらいため、上記イメージ図には記載しておりません。

運用スタイル

「自分で運用」タイプの商品は、その運用目標の違いで2つのスタイルに分類されます。

［ パッシブ運用 ］

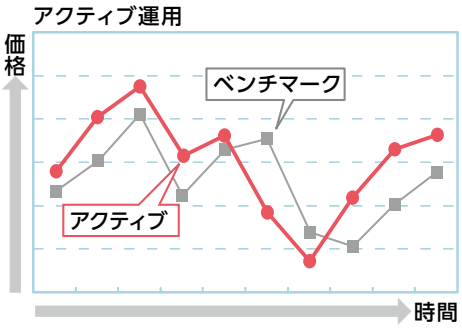
市場指数（ベンチマーク）※に連動することを目標として運用します。インデックス運用ともいいます。



- 運用のコストは低く抑えられます。
- 市場指数を上回るリターンは期待できません。

［ アクティブ運用 ］

専門家の分析や判断に基づき銘柄を選び、市場指数（ベンチマーク）を上回ることを目標として運用します。



- 運用のコストが高くなります。
- 市場指数を下回ることもあります。

※ベンチマークとは・・・投資信託の運用実績を測るための比較対象となる「ものさし」となるもので、通常は代表的な市場指数が使われます。（例えば日本株式の場合、TOPIX（東証株価指数）が使われることが多いです。）この市場指数のことをベンチマークといいます。

運用商品ラインアップ

- 商品ラインアップから好きな商品を選んで運用できます。
- 運用商品はいつでも変更できます。

[りそなiDeCo（運営管理機関手数料無料型）]

- 制度ご加入時に、配分指定（定時拠出で購入する運用商品の指定）を必ず行ってください。なお、加入後においても運用商品の変更ができます。
- 初回掛金の入金後、3ヵ月経過しても運用商品の指定がない場合は、2週間の猶予期間をもって指定運用方法として指定された商品★が自動購入されます。

●「おまかせ運用」タイプの投資信託

複数の資産の組み合わせを、運用の専門家におまかせできます

商品種類	運用スタイル	商品名	信託報酬（税込）	商品番号
資産分散	スタティック型	りそな　つみたてラップ型ファンド（安定型）　★指定運用方法	年0.6600%	001
	スタティック型	りそな　つみたてラップ型ファンド（安定成長型）	年0.8800%	002
	スタティック型	りそな　つみたてラップ型ファンド（成長型）	年1.1000%	003
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	年0.2750% ※1	004
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	年0.2750% ※1	005
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	年0.3300% ※1	006
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	年0.3300% ※1	007
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	年0.3850% ※1	008
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	年0.3850% ※1	009
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	年0.4400% ※1	010
	ターゲットイヤー型	りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	年0.4400% ※1	030
	リスクコントロール型	りそな　つみたてリスクコントロールファンド	年1.1000%	011

●「自分で運用」タイプの投資信託

運用する資産を自分で選び、自由に組み合わせることができます

商品種類		運用スタイル	商品名	信託報酬（税込）	商品番号
日本株式		パッシブ	Smart-i　TOPIX　インデックス	年 0.1540%	012
		パッシブ	Smart-i　国内株式ESGインデックス	年 0.2365%	013
		アクティブ	りそな　つみたて国内株式アクティブファンド	年 0.8250%	014
		アクティブ	日本株式インパクト投資ファンド	年 1.4630%	015
日本債券		パッシブ	Smart-i　国内債券インデックス	年 0.1320%	016
		アクティブ	日本債券コア・アクティブファンド	年 0.275%～0.550% ※2	017
外国株式	先進国	パッシブ	Smart-i　先進国株式インデックス	年 0.2200%	018
		パッシブ	Smart-i　先進国株式ESGインデックス	年 0.2860%	019
		パッシブ	Smart−i　S&P500インデックス	年 0.2420%	031
		パッシブ	Smart−i　DC全世界株式インデックス ※3	年 0.1375%	032
		アクティブ	りそな　つみたてグローバル株式アクティブファンド ※3	年 1.0450%	020
		アクティブ	グローバルインパクト投資ファンド（気候変動）※3	年 1.6500%	021
	新興国	パッシブ	Smart-i　新興国株式インデックス	年 0.3740%	022
外国債券	先進国	パッシブ	Smart-i　先進国債券インデックス（為替ヘッジなし）	年 0.1870%	023
国内不動産		パッシブ	Smart-i　Jリートインデックス	年 0.1870%	024
		アクティブ	J−REITリサーチ・アクティブファンド	年 1.0230%	025
外国不動産		パッシブ	Smart-i　先進国リートインデックス	年 0.2200%	026
金		パッシブ	Smart-i　ゴールドファンド（為替ヘッジなし）	年 0.375% 程度 ※4	027

※1 ターゲットイヤーの決算日以降は、年0.2200%となります。なお、ターゲットイヤーの決算日までの報酬率は、ターゲットイヤーの決算日までの残存期間に応じて、10年以内は年0.2750%、10年超20年以内は年0.3300%、20年超30年以内は年0.3850%、30年超は年0.4400%となります。

※2 毎計算期間開始日の前月の最終営業日における日本相互証券株式会社が発表する新発10年固定利付国債の利回り（終値）に応じて右表のとおりとなります。

国債の利回り（終値）	信託報酬（税込）
1%未満の場合	0.2750%
1%以上2%未満の場合	0.3850%
2%以上の場合	0.5500%

※3 日本の株式や新興国の株式へも投資を行う場合があります。

※4 マザーファンドが投資する上場投資信託証券の運用管理費用等を含む概算値です。この値は目安であり、マザーファンドにおける実際の上場投資信託証券の組入銘柄・組入状況により変動します。

※5 信託財産留保額がかかる商品はありません。

●元本確保型

商品種類	商品名	商品番号
定期預金 ※6	りそな据置定期預金<フリーポケット４０１ｋ>	028
	埼玉りそな据置定期預金<フリーポケット４０１ｋ>	029

※6　定期預金は、預金保険制度の対象です。預金者1人当たり、1金融機関ごとに合算され、元本1,000万円までとその利息が保護されます。

運用商品ラインアップは、2025年4月1日時点の情報に基づきりそな銀行が作成したものです。今後の内容について変更される場合があります。直近の商品内容については、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

+1 プラスワン POINT

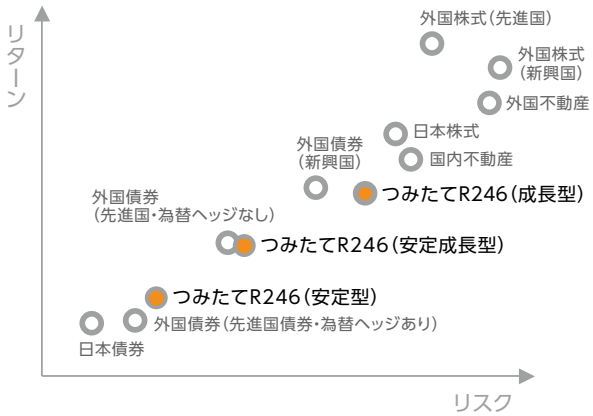
「おまかせ運用」タイプの リスク・リターンのイメージ

「おまかせ運用」タイプの商品は、ひとつの商品の中にさまざまな資産が組み込まれています。そのため、それらの資産配分によって、リスク・リターンの水準は商品ごとに大きく異なります。
「おまかせ運用」タイプの商品を選ぶ際は、以下のリスク・リターンのイメージを参考にしながら、各商品がどの程度値動きするものなのかを事前に確認しておきましょう。

スタティック型

りそなつみたてラップ型ファンド
【愛称:つみたてR246】
(安定型/安定成長型/成長型)

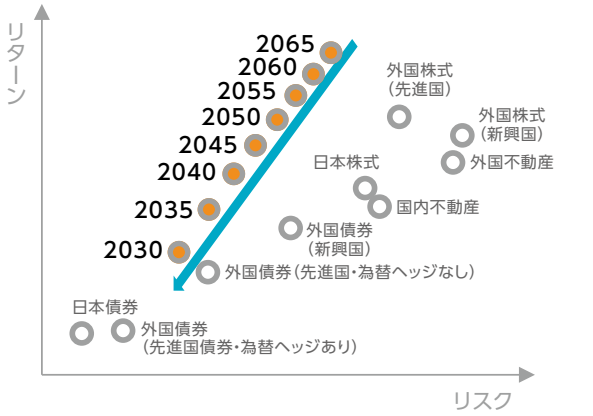
選択する運用タイプによって、目標リターンとリスク水準が異なります。
目標リターンが高くなるほど、株式等の資産の組み入れが多くなるため、その分リスク水準は高くなります。



ターゲットイヤー型

りそなターゲット・イヤー・ファンド
2030/2035/2040/2045/
2050/2055/2060/2065

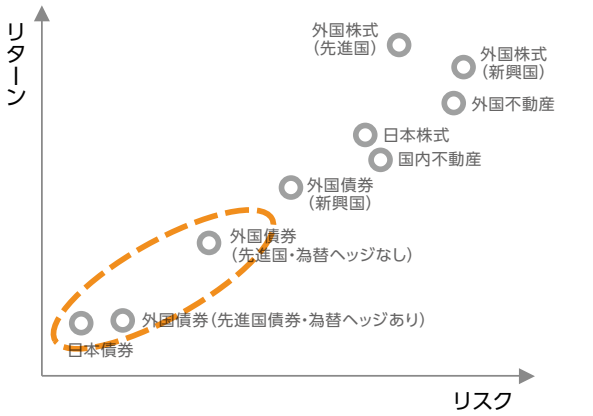
ターゲットイヤー2065が最もリスク・リターンが高く、2060、2055、2050 …と段階的にリスクリターンが下がります。
また、各ファンドの資産配分は毎年変更され、ターゲットイヤーに近づくにつれて徐々に安定的な運用にシフトしていきます。



リスクコントロール型

りそなつみたて
リスクコントロールファンド

資産配分を機動的に変更するタイプのため、リスクリターン水準は局面に応じて変化します。
当ファンドは、主として国内や先進国の債券に投資を行いつつ、投資環境によって、株式やリート等の資産にも投資を行うため、リスク・リターンは概ね右図の範囲となる見込みです。



※上記は、過去の実績やシミュレーション等をもとに想定されるおよそのリスク・リターンの範囲を示したイメージ図であり、将来のリスク・リターンの範囲を限定、保証するものではありません。

+1 プラスワン POINT

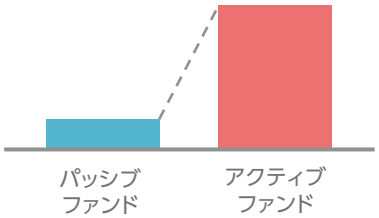
「自分で運用」タイプの運用商品選びのポイント

運用する資産配分を決定したあと、それぞれの資産をどの商品で運用するかを決める際には、パッシブファンドを選ぶか、アクティブファンドを選ぶかが大きなポイントとなります。コストを重視する場合はパッシブファンド、より高いリターンを期待したい場合は、アクティブファンドを選択するなど、ご自身の考えに合わせて商品を選んでみましょう。

運用コストの低さを重視したい方は…

パッシブファンドを選択!

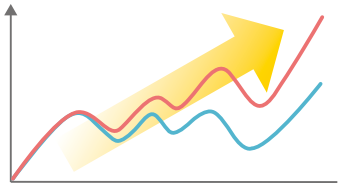
一般的に、パッシブファンドの方がアクティブファンドよりも低コストです



より高いリターンを期待したい方は…

アクティブファンドを選択!

アクティブファンドは、ベンチマークを上回る投資成果を目指します



+1 プラスワン POINT

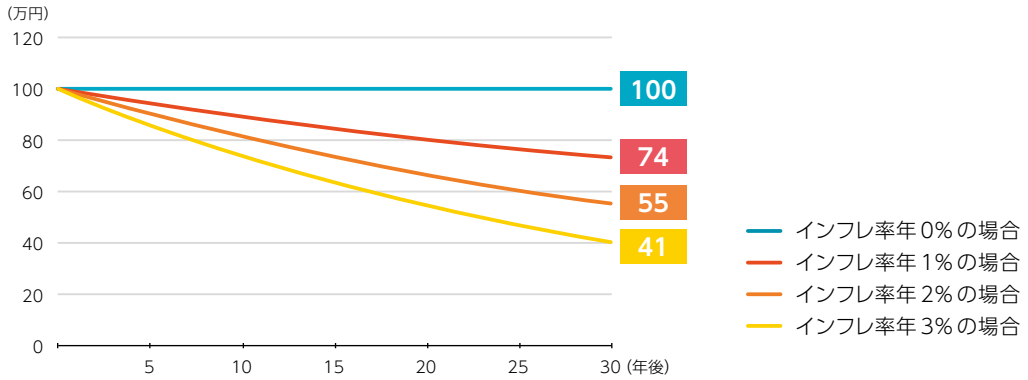
元本確保型商品は、減らないから安心?

～資産運用の必要性とは～

元本確保型商品は、「投資信託と違い、資産が減らないから安心」と思われるかもしれません。しかし、元本確保型商品にも、物価上昇による資産価値の目減りリスク（インフレリスク）に注意する必要があります。iDeCoは原則60歳まで資産を引き出すことができないため、数十年にわたる長いお付き合いになります。長期にわたる貯蓄や資産形成を考えるうえでは、現在のことだけではなく、将来の資産についても考えておくことが重要です。例えば、元本確保型商品※のみで運用を行った場合、下図の通り、将来の物価上昇によって実質的には資産価値が目減りしてしまう可能性があります。そのため、長期にわたる資産形成を考えるうえでは、物価上昇による資産価値のインフレリスクも考慮し、投資信託の商品も検討してみてはいかがでしょうか。

※分かりやすくするため、元本確保型商品から得られる利回りを将来にわたりゼロと仮定しています。

現在の100万円は将来いくらの価値?



資産分散型の商品

価格変動の大きさ：🌶🌶🌶 ～ 🌶🌶🌶
為替変動の大きさ：🌶🌶🌶 ～ 🌶🌶🌶

※資産配分等により各変動の大きさが異なります。

運用スタイル：スタティック型

りそな つみたてラップ型ファンド

運用会社名：りそな

商品の特徴

- 世界各国の債券、株式およびリートなどの計8資産に投資を行う資産分散型商品のシリーズです。
- お客さまの中長期的な運用ニーズやとり得るリスクの水準に応じて、3つの商品からお好みの運用タイプを選ぶことができます。
  - ・安定型：相対的にリスク・リターンの低い資産である債券の投資割合が高く、値動きを抑えながら「短期金利+2%」の目標リターンを目指すファンドです。
  - ・安定成長型：債券、株式およびリートにバランスよく投資を行い、「短期金利+4%」の目標リターンを目指すファンドです。
  - ・成長型：相対的にリスク・リターンの高い資産である株式およびリートの投資割合が高く、「短期金利+6%」の目標リターンを目指すファンドです。

選定のポイント

- 日本、米国などの先進国の株式・債券だけではなく新興国資産やリートにも投資対象を広げているため、より分散効果を高めることが期待できます。
- ファンド毎の目標リターンに応じて、下落リスクを抑えた運用を目指すファンドであり、中長期の資産形成に適しています。

※「目標リターン」とは、必ず一定の収益を得ることのできる運用を意味するものではなく、記載されている目標リターンの数値は、その達成を示唆・保証するものではありません。従って、投資者の元本が保証されるものではなく、各ファンドの基準価額は下落することがあります。
※目標リターンは、運用管理費用（信託報酬）控除後のものです。その他発生する費用につきましては考慮していません。
※目標リターンに記載している短期金利は無担保コールO／N物レート（確報）のことを指します。
※目標リターンは、中長期的な期間、運用することを想定して設定しています。

設定来パフォーマンス

基準価額（分配金再投資）

期間
【安定型】　2022年12月21日～2024年5月31日
【安定成長型】2022年12月21日～2024年5月31日
【成長型】　2022年12月21日～2024年5月31日

【安定型】

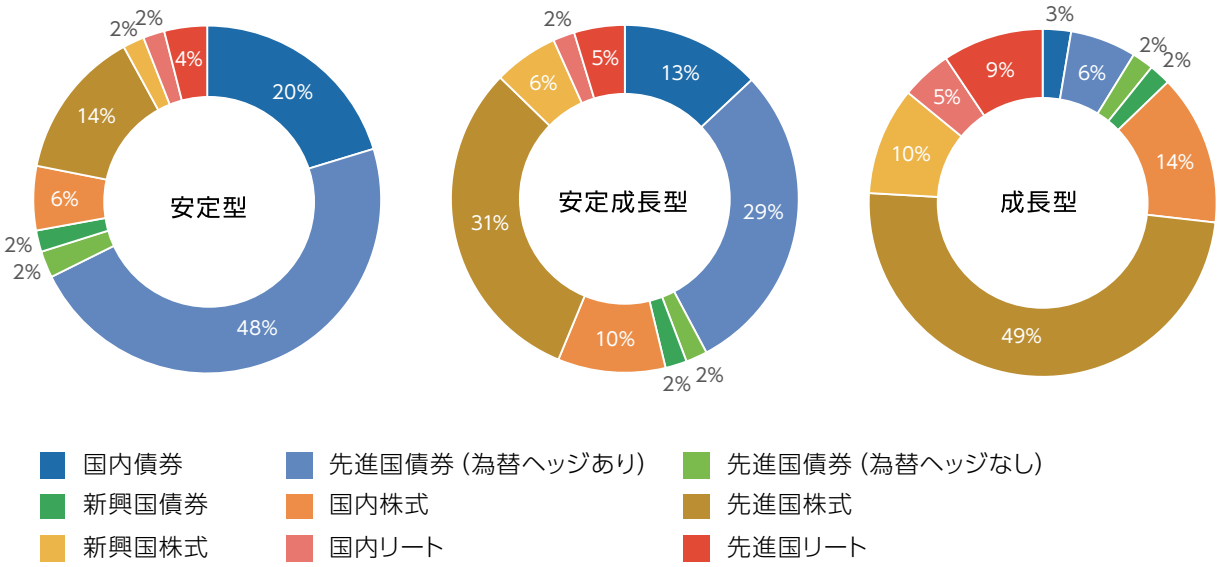
【このカテゴリーの特徴】

1つの商品で複数資産・複数地域へ分散投資ができ、資産配分を運用会社におまかせすることができます。
リスクの大きさは資産配分によって商品ごとに異なります。

安定型／安定成長型／成長型

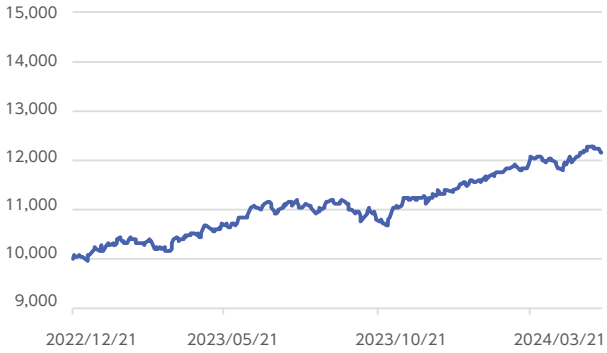
アセットマネジメント

■ 参考情報　基本的資産配分（2024年3月時点）



基本的資産配分の策定を年1回程度行います。また、市場動向に応じて適宜資産配分を見直すことにより、目標リターンからのマイナス幅を抑えることを目指します。

【安定成長型】



【成長型】

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

資産分散型の商品

価格変動の大きさ：🌶🌶🌶 ～ 🌶🌶🌶

為替変動の大きさ：🌶🌶🌶 ～ 🌶🌶🌶

※資産配分等により各変動の大きさが異なります。

運用スタイル：ターゲットイヤー型

りそな　ターゲット・イヤー・ファンド

運用会社名：りそな

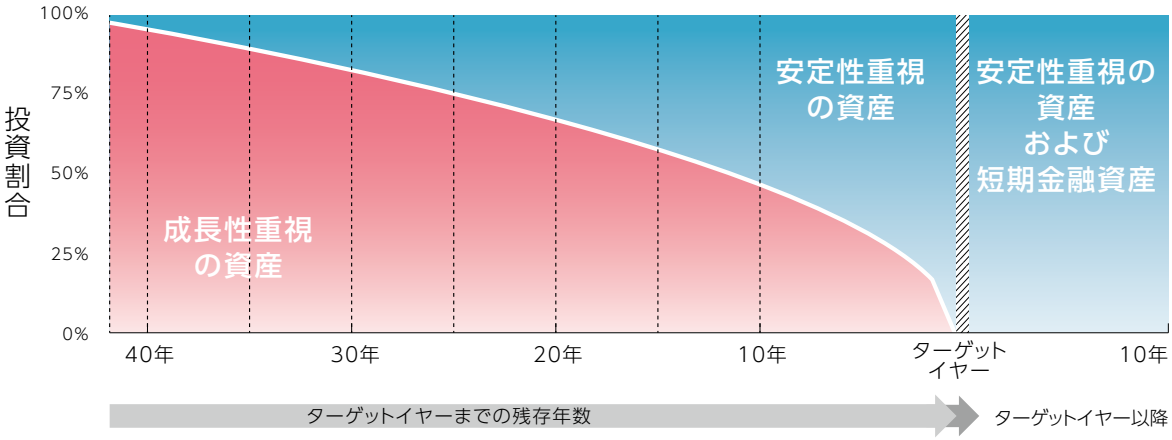
商品の特徴

- 日本株式・債券、先進国株式・債券、新興国株式・債券、国内リート・海外リートの計8資産に投資を行う資産分散型商品のシリーズです。
- 各商品に設定されているターゲット・イヤー（目標の年）に向けて、徐々にリスクを抑えた運用となるよう、毎年自動的に資産配分が変更されます。

選定のポイント

- 日本、米国などの先進国の株式・債券だけではなく、新興国資産やリートにも投資対象を広げているため、より分散効果を高めることが期待できます。
- インデックスファンドで運用するターゲットイヤー型ファンドの中で、相対的に低水準の信託報酬となっており、中長期の資産形成に適しています。

■ 参考情報　投資割合の変化イメージ



安定性重視の資産
- 国内債券
- 先進国債券（為替ヘッジあり）
- 先進国債券

成長性重視の資産
- 新興国債券
- 国内株式
- 先進国株式
- 新興国株式
- 国内リート
- 先進国リート

【このカテゴリーの特徴】

1つの商品で複数資産・複数地域へ分散投資ができ、資産配分を運用会社におまかせすることができます。
リスクの大きさは資産配分によって商品ごとに異なります。

2030/2035/2040/2045/2050/2055/2060/2065

アセットマネジメント

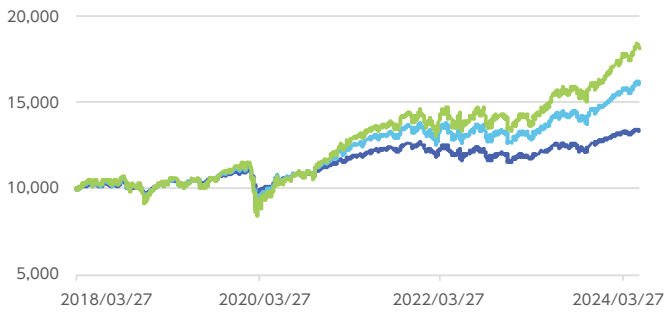
設定来パフォーマンス

【ターゲットイヤー 2030/2040/2050】

期間：2018年3月27日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）

- りそなターゲット・イヤー・ファンド2030
- りそなターゲット・イヤー・ファンド2040
- りそなターゲット・イヤー・ファンド2050

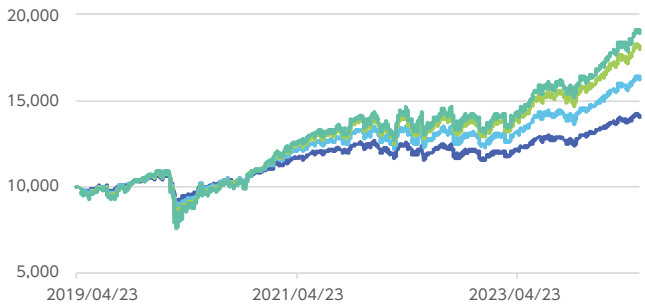


【ターゲットイヤー 2035/2045/2055/2060】

期間：2019年4月23日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）

- りそなターゲット・イヤー・ファンド2035
- りそなターゲット・イヤー・ファンド2045
- りそなターゲット・イヤー・ファンド2055
- りそなターゲット・イヤー・ファンド2060

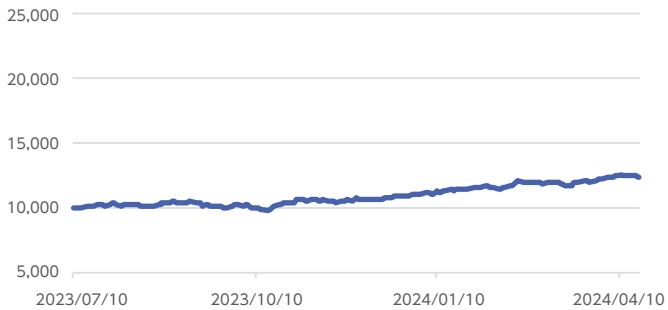


【ターゲットイヤー 2065】

期間：2023年7月10日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）

- りそなターゲット・イヤー・ファンド2065



最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

資産分散型の商品

価格変動の大きさ：～　為替変動の大きさ：～

※資産配分等により各変動の大きさが異なります。

【このカテゴリーの特徴】
1つの商品で複数資産・複数地域へ分散投資ができ、資産配分を運用会社におまかせすることができます。リスクの大きさは資産配分によって商品ごとに異なります。

運用スタイル：リスクコントロール型

りそな　つみたてリスクコントロールファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

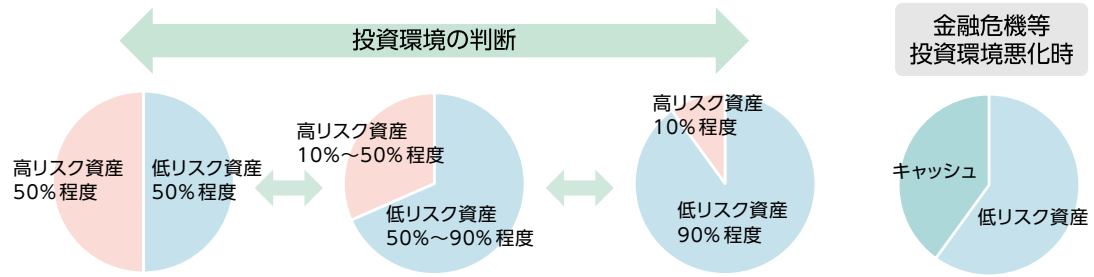
商品の特徴

- 世界各国の債券や株式、リートなどの資産に投資を行う資産分散型の商品です。
- 投資環境の変化に応じて資産配分比率を機動的に変更し、安定した収益の確保と中長期的な成長を目指すファンドです。

選定のポイント

- 日本、米国などの先進国の株式・債券だけではなく新興国資産やリートにも投資対象を広げているため、より分散効果を高めることが期待できます。
- 独自開発の指標に基づき、安定性を重視しつつ投資環境の変化に応じて株式等の割合を調整する運用であり、中長期の資産形成に適しています。

■ 参考情報　投資環境の判断と資産配分比率のイメージ



当社独自の「リスク選好指数」を用い、市場のリスクに対する選好度を測定、リスク性資産のウェイトを機動的に変更

高リスク資産
国内株式・先進国株式
国内リート・先進国リート
新興国株式

低リスク資産
国内債券
先進国債券（為替ヘッジあり）
先進国債券（為替ヘッジなし）

設定来パフォーマンス

期間：2022年12月28日～2024年5月31日

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

+1 プラスワン POINT

「ESG投資」とは?

「ESG」とは、Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス/企業統治）の頭文字を取ったものです。環境、社会、企業統治等に対する取組みが優れている企業に投資を行う運用手法をESG投資といいます。ESG評価の高い企業は、持続的な企業価値の向上が期待されており、長期的な資産形成を目指す選択肢として注目されています。

<ESGで対応が求められる課題の例>

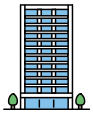
Environment=環境

◆エネルギー使用量の削減
◆CO2排出量の削減
◆森林・生態系の維持など

Social=社会

◆地域社会との連携と貢献
◆労働環境の改善
◆女性活躍の推進など

Governance=ガバナンス/企業統治



◆企業コンプライアンスの強化
◆社外取締役の設置
◆情報開示など

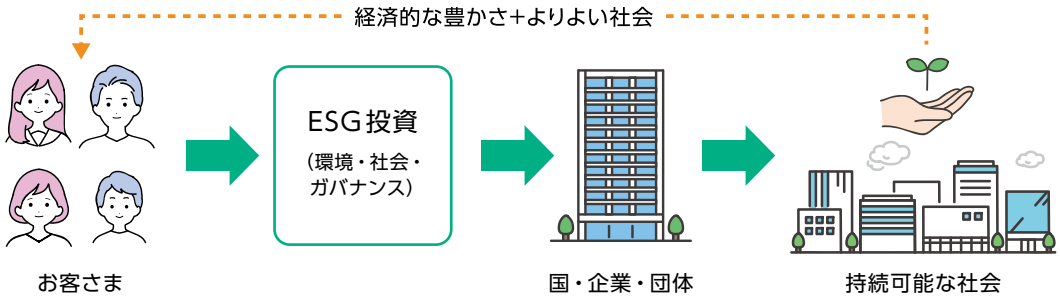
●「ESG投資」が注目される背景

これまで、企業などが自らの利益を追求した結果、経済成長や技術革新などを通じて世の中は豊かで便利になり成長してきました。しかし、その代償として、環境破壊や貧困・格差拡大などの社会問題が発生するなど、深刻な課題が生じていることも事実です。こうした中で、持続可能な社会の実現に向けて「ESG」の考え方が広がりを見せ、企業や国などは、「長期的な視点」で「社会や環境に配慮」した企業経営や組織運営が求められるようになりました。投資家がESGの要素に注目して投資をすることで、企業や国、その他の団体が環境や社会に配慮した活動を実践することに繋がり、結果として「長期的な経済成長」と「持続可能な社会の実現」の両立を目指すことが期待されています。

●ESG投資を手軽に始められるESGファンド

ESG投資を行っている投資信託（ファンド）を購入することで、少額から、手軽にESG投資を実践することができます。自分自身の資産形成に加えて、社会がより良くなるための投資を行いたいとお考えの方はまずはESGファンドを始めてみるのはいかがでしょうか。

投資とリターンの循環イメージ図



日本株式の商品

価格変動の大きさ：🌶🌶🌶

為替変動の大きさ：🌶🌶🌶

運用スタイル：パッシブ

Smart-i　TOPIXインデックス

運用会社名：
りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 国内の株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

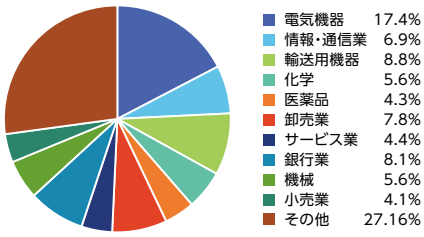
選定のポイント

- TOPIXとは、日本の株式市場を広範に網羅し、一定の計算方法により指数化したものです。
- 日本株式のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報

「TOPIX（東証株価指数）」について

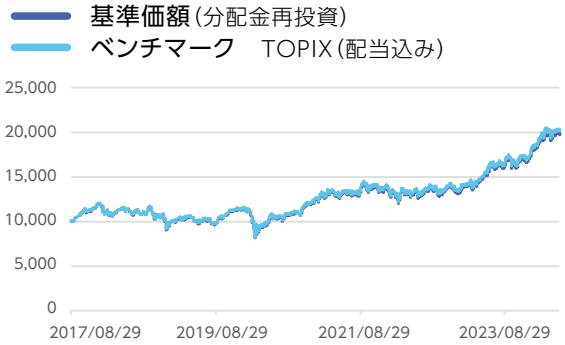
業種ウェイト（2024/5末時点）



※証券コード協議会 業種別分類
（いわゆる東証33業種）により集計

設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日



Smart-i　国内株式ESGインデックス

運用会社名：
りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 国内株式に投資を行い、相対的にESG評価の高い銘柄で構築されたMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）に連動する運用成果を目指します。

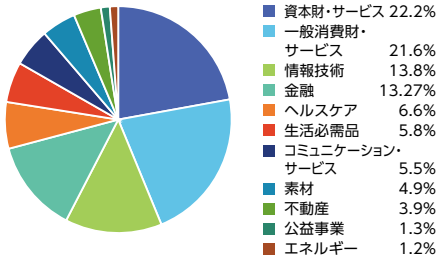
選定のポイント

- ESG投資は、従来の財務情報に加え、非財務情報であるESGの評価を重視して銘柄選別を行う運用手法です。
- ESG評価の高い企業は、持続的な企業価値の向上が期待されています。

■ 参考情報

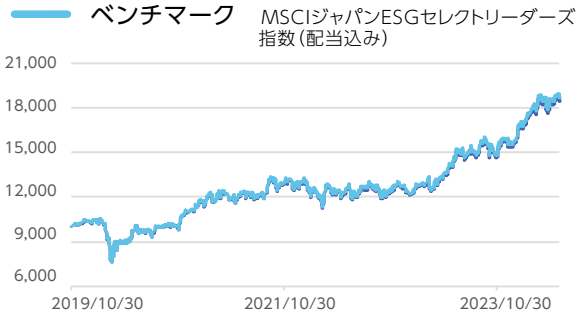
「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」について

業種ウェイト（2024/5末時点）



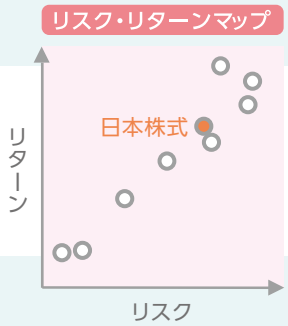
設定来パフォーマンス

期間：2019年10月30日～2024年5月31日



【このカテゴリーの特徴】

主に国内の株式に投資します。国内の景気に応じて価格が大きく変動します。



運用スタイル：アクティブ

りそな　つみたて国内株式アクティブファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

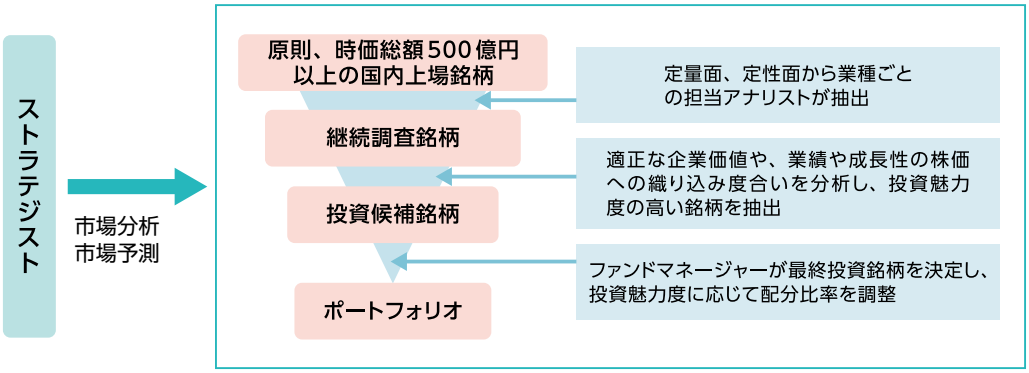
商品の特徴

✔ 徹底したボトムアップ・リサーチを通じ、適正な企業価値や、業績や成長性の株価への織り込み度合を分析し、今後の株価上昇が期待される銘柄へ投資を行うことで、積極的な成長を目指すファンドです。

選定のポイント

✔ 当ファンドは、どのような相場局面（バリュー相場、グロース相場など）でも安定した超過リターンの獲得を目指す全天候型の運用ファンドであり、長期運用に適した商品であると考えます。

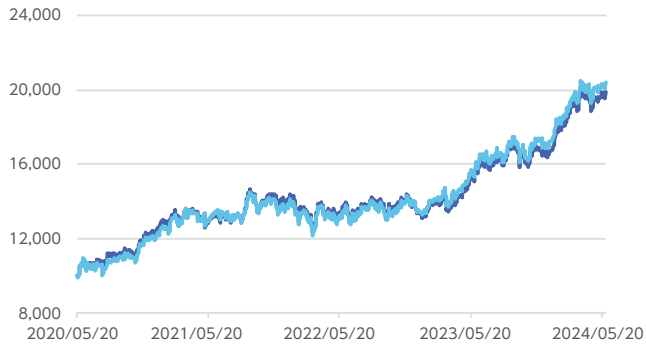
■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて



設定来パフォーマンス

期間：2020年5月20日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- 参考指数*
  TOPIX（配当込み）



*当ファンドの投資対象市場全般の動向を示す指標として参照するものであり、参考指数への連動または参考指数を上回る投資成果を運用目標とするものではありません。また参考指数を構成する国や地域、銘柄に投資対象を制限することを目的とするものでもありません。

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

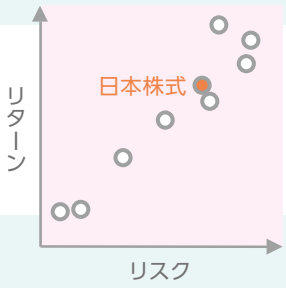
日本株式の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】主に国内の株式に投資します。国内の景気に応じて価格が大きく変動します。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：アクティブ

日本株式インパクト投資ファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

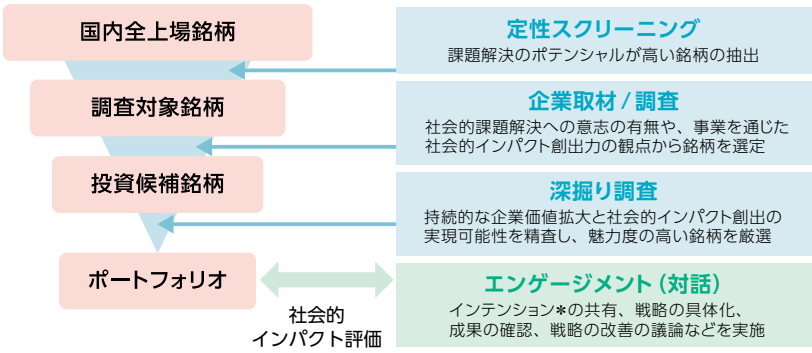
- 日本における社会課題の解決にビジネスとして取り組み、持続的に企業価値を拡大させつつ、社会的インパクトの創出が期待できる銘柄を厳選して投資を行うファンドです。
- 企業価値拡大と社会的インパクトの創出促進を目指し、投資先企業に対する継続的なエンゲージメント（対話）を行い、社会的インパクトの創出状況を定量的・定性的に評価します。（インパクト投資の詳細はP18へ）

選定のポイント

- 日本の社会課題に対し、日本社会の一員だからこその「気づき」を活かしながら、ビジネス機会を追求している企業に投資します。
- 環境や社会的課題に対するポジティブなインパクト（良い影響）を与える企業は、持続的な企業価値の向上が期待されることから、長期運用に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて

●当ファンドは『持続可能で住みよい日本社会』の実現を目指し、社会課題を設定します



*インパクト投資におけるインテンションとは、ポジティブで測定可能な社会的インパクトを生み出す意図をいいます。

設定来パフォーマンス

期間：2021年6月11日～2024年5月31日

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

+1 プラスワン POINT　インパクト投資

インパクト投資とは、従来の投資手法が追求する金銭的なリターン（投資収益）に加え、社会的インパクトも生み出し、双方を両立することを目指す投資手法です。ここでの「社会的インパクト」とは、社会課題や環境問題の解決に貢献するなど、社会に良い影響を生み出すことをいいます。りそなのインパクト投資では、右の長期厳選投資、インパクト評価・レポーティング、投資先との対話・エンゲージメントの３つによって、投資を通じた社会の課題解決を後押しする機会を提供するとともに、魅力的なリターンの獲得を目指してまいります。

りそなのインパクト投資の特色

1. 長期厳選投資を通じたリターンの獲得
2. インパクト評価・レポーティングを通じた価値の“見える化”
3. 対話・エンゲージメントによる企業活動の後押し

●日本株式インパクト投資ファンドとは

このファンドでは、「『持続可能で住みよい日本社会』の実現」をインテンション*として設定しています。日本には、持続可能性を脅かす様々な社会課題が存在しており、その多くは少子化・高齢化・人口減少など人口動態の変化に起因します。またこれらの課題は、将来世代の負担の増大や不安の増幅を通じて少子化に拍車をかけ、社会課題のさらなる深刻化を招いている可能性があります。このファンドでは、この負の連鎖を食い止め、『持続可能で住みよい日本社会』を実現するために取り組むべき対象として、10の課題領域を設定しています。

持続可能で強靭な生活環境

- 次世代まちづくり
- ライフライン機能の維持改善
- 防災・減災
- 食糧生産の産業化・信頼性向上
- 持続可能なエネルギー利用

あらゆる人が住みよい社会

- 家事育児の負担軽減
- 教育の多様化・充実
- 持続可能な医療・介護
- 中小企業の経営課題改善
- 個人のエンパワメント

●グローバルインパクト投資ファンド（気候変動）とは

このファンドでは、「『気候変動およびその影響により、誰一人として生命や健康を損なうことのない持続可能な世界』の実現」をインテンション*として設定しています。
気候変動問題は、世界の平均気温の上昇だけではなく、極端な自然現象による人間の社会経済活動や自然環境に対して広範囲な悪影響とそれに伴う損失の拡大など、さまざまなリスクを生じさせる可能性があります。
これらのリスクを回避するためには、気候変動の原因を解消すること（気候変動の緩和）が不可欠であり、また同時に社会の気候変動への耐性を高めること（気候変動の影響への適応）も重要です。このファンドでは、気候変動の緩和と気候変動の影響への適応を通じて、『気候変動およびその影響により、誰一人として生命や健康を損なうことのない持続可能な世界』の実現に資する、８つの重点ソリューション領域を特定しています。

気候変動の緩和

- 再エネ由来の電力供給力強化
- 既存発電事業の低炭素化
- 利用エネルギーの電化
- 電化以外の削減策・省エネ化
- 農林業分野等での炭素削減・吸収

気候変動適応への影響の

- 災害レジリエンス力の向上
- 水・食糧問題の解決

- 緩和・適応包括的ソリューション・イノベーション促進

*インパクト投資におけるインテンションとは、ポジティブで測定可能な社会的インパクトを生み出す意図をいいます。

日本債券の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

運用スタイル：パッシブ

Smart-i　国内債券インデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 国内の債券に投資を行い、NOMURA-BPI総合の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

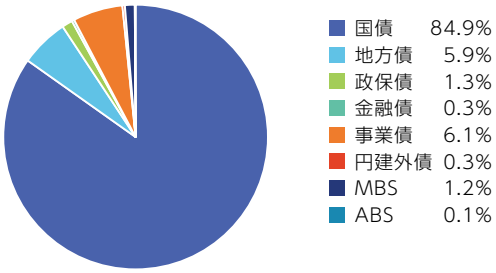
選定のポイント

- NOMURA-BPI総合とは、日本の国債や社債の市場動向を表す代表的な指数です。
- 日本債券のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「NOMURA-BPI総合」について

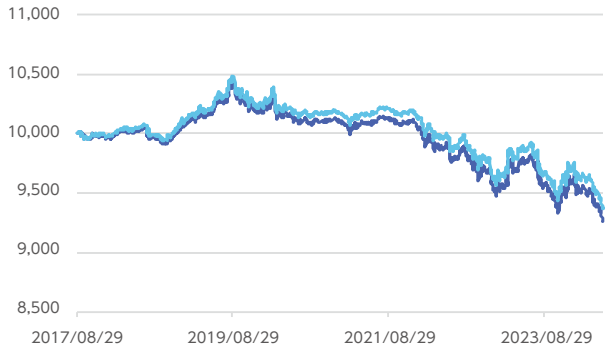
NOMURA-BPIは、日本の債券市場全体の動向を反映するパフォーマンス指数であり、国内債券のベンチマークとして広く利用されています。

債券種別構成比　（2024/5末時点）



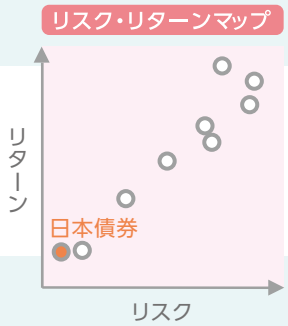
設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日



【このカテゴリーの特徴】

主に国内の債券（国債や社債）に投資します。
この商品種類の中で最もリスク・リターンの小さいカテゴリーです。



運用スタイル：アクティブ

日本債券コア・アクティブファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

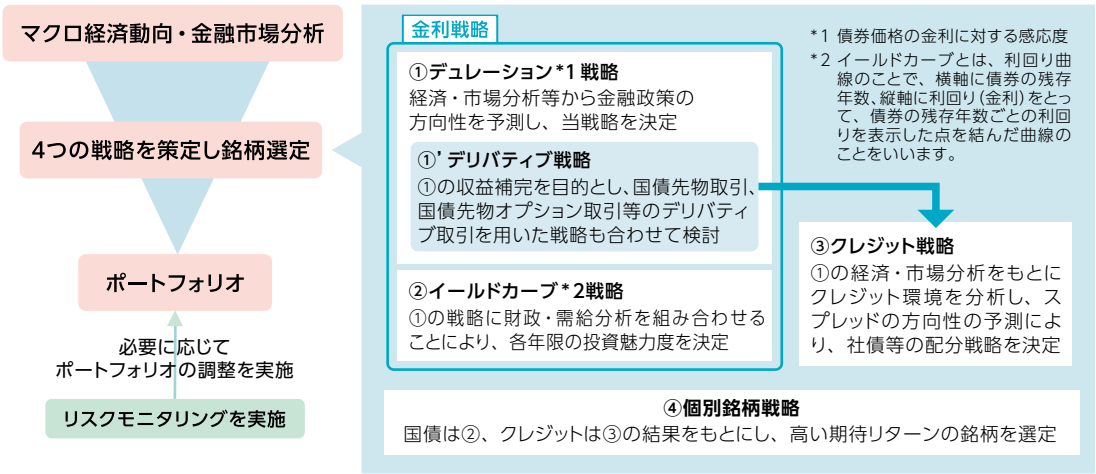
- マクロ経済動向や金融市場の分析をもとに国内の金利およびクレジットスプレッド*の方向性を予測し、銘柄選定を行うことでNOMURA−BPI総合を上回る運用成果を目指すファンドです。

*クレジットスプレッドとは、債券の発行体の信用力に応じて、国債利回り等の基準金利に対して上乗せされる金利です。発行体の信用力が高ければクレジットスプレッドは小さくなり、信用力が低ければクレジットスプレッドは大きくなります。

選定のポイント

- 長期の年金資産運用を培ったノウハウを活かして、定量分析と定性分析を組み合わせた運用を行うファンドです。
- 債券の種別や年限に大きな偏りがなく、幅広く日本債券全体に投資することができるため、長期運用に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて



設定来パフォーマンス

期間：2022年12月28日～2024年5月31日

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

外国株式（先進国）の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

運用スタイル：パッシブ

Smart-i 先進国株式インデックス

運用会社名：
りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を除く先進国の株式に投資を行い、MSCI-KOKUSAI指数（配当込、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

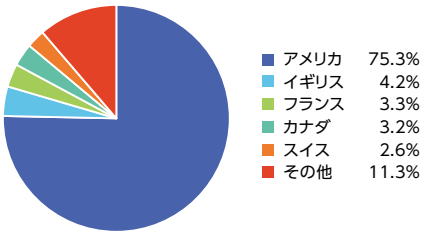
選定のポイント

- MSCI-KOKUSAI指数とは、日本を除く先進国の株式を対象とした指数です。
- 先進国株式のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報

「MSCI-KOKUSAI指数」について

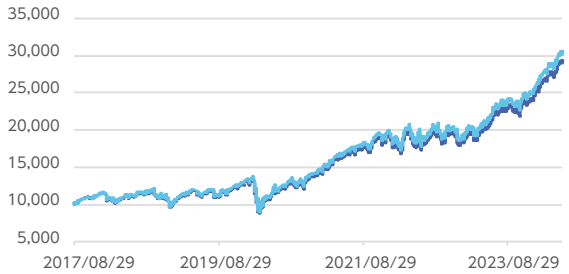
国別構成比　（2024/5末時点）



設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）
ベンチマーク　MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円換算ベース）



Smart-i 先進国株式ESGインデックス

運用会社名：
りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を除く世界の先進国の株式に投資を行い、相対的にESG評価の高い銘柄で構築されたMSCI-KOKUSAI ESG リーダーズ指数（配当込み、円換算ベース）に連動する運用成果を目指します。

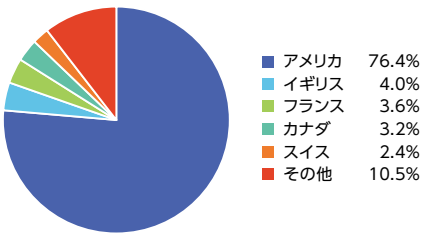
選定のポイント

- ESG投資は、従来の財務情報に加え、非財務情報であるESGの評価を重視して銘柄選別を行う運用手法です。
- ESG評価の高い企業は、持続的な企業価値の向上が期待されています。

■ 参考情報

「MSCIコクサイ ESGリーダーズ指数」について

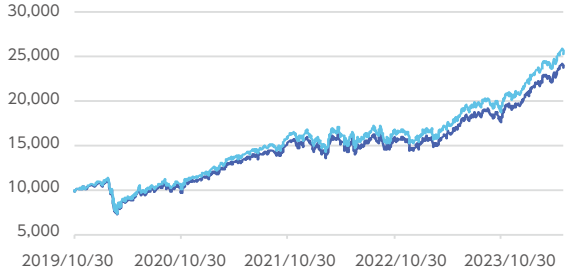
国別構成比　（2024/5末時点）



設定来パフォーマンス

期間：2019年10月30日～2024年5月31日

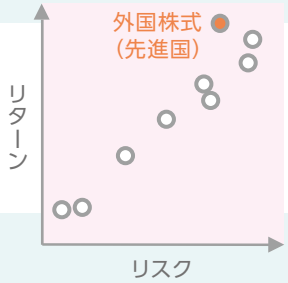
基準価額（分配金再投資）
ベンチマーク　MSCIコクサイESGリーダーズ指数（配当込み、円換算ベース）



【このカテゴリーの特徴】

主に米国や欧州などの先進国の株式に投資します。世界の景気に応じて価格が大きく変動するほか、為替変動リスクがあります。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：パッシブ

Smart-i　S&P500インデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 米国の株式に投資を行い、S&P500（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

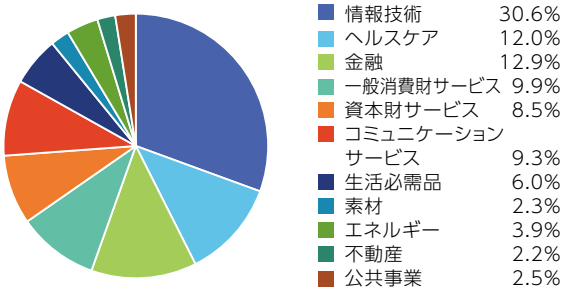
選定のポイント

- S&P500とは、米国の代表的な株価指数の１つです。
- 米国株式のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「S&P500」について

S&P500とは、米国の株式市場のうち、代表的な500銘柄の株価を一定の計算方法により指数化したもので、米国の代表的な株価指数の１つとして広く利用されています。

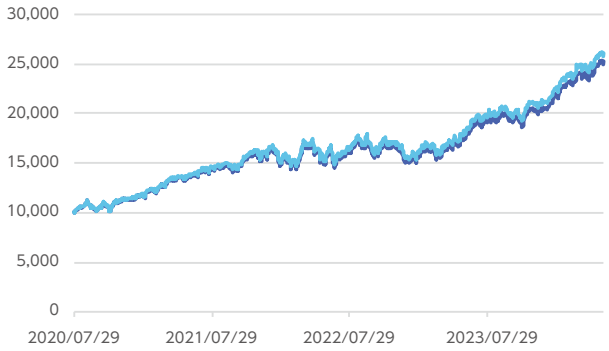
業種ウェイト（2024/5末時点）



設定来パフォーマンス

期間：2020年7月29日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- ベンチマーク S&P500（配当込み、円換算ベース）



最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

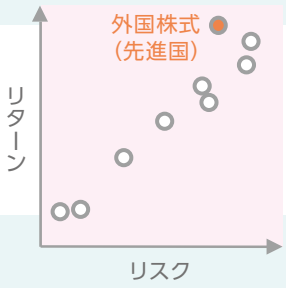
外国株式（先進国）の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】主に米国や欧州などの先進国の株式に投資します。世界の景気に応じて価格が大きく変動するほか、為替変動リスクがあります。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：パッシブ

Smart-i DC全世界株式インデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を含む先進国および新興国の株式に投資を行い、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

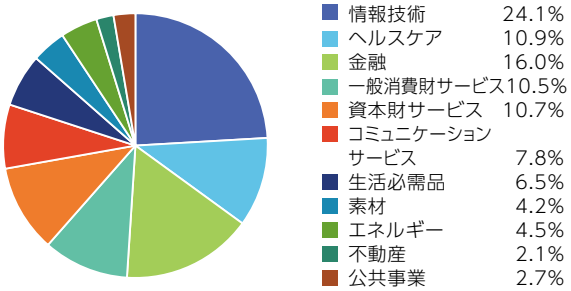
選定のポイント

- MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックスとは、日本を含む先進国および新興国の株式を対象とした指数です。
- 日本を含む先進国および新興国の株式のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス」について

MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスは、日本を含む先進国および新興国の大型株、中型株から構成されている指数で、全世界株式投資のベンチマークとして広く利用されています。

業種ウェイト（2024/5末基準）

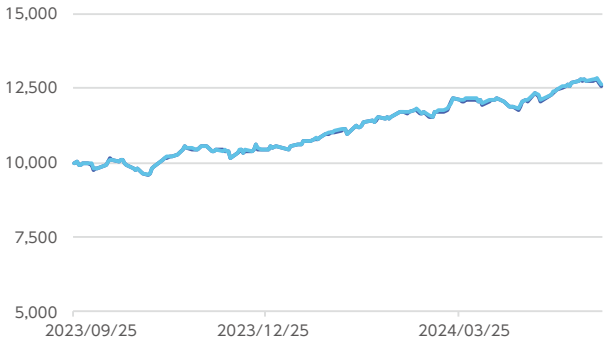


設定来パフォーマンス

期間：2023年9月25日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）

ベンチマーク
MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス
（配当込み、円換算ベース）



※本商品は、日本の株式や新興国の株式へも投資を行う場合があります。

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

+1 プラスワン POINT

外国株式（先進国）カテゴリー 各インデックス商品の違いについて

「外国株式（先進国）カテゴリー」のインデックス商品と一言で言っても、実際に投資対象となる国・地域は、商品ごとに少しずつ異なり、それによってパフォーマンスにも違いがでます。
そのため、外国株式カテゴリーの中から商品を選択する際には、各商品の国別構成比をよく確認することが大切です。
外国株式（先進国）カテゴリーの商品は下記の通り、大まかに3つに分類することができます。

先進国株式　日本を除く先進国株式のみに投資

日本株や新興国への投資は不要という方や、比較的経済が安定している国に投資を行いたい方

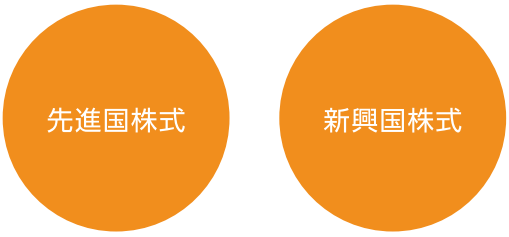
・Smart-i 先進国株式インデックス
・Smart-i 先進国株式ESGインデックス

米国株式　先進国株式のうちアメリカのみに投資

世界経済を牽引するアメリカ市場に期待し、その恩恵を享受したい方

・Smart-i S&P500インデックス

全世界株式　日本を含む先進国株式と新興国株式に投資



できるだけ多くの国・地域に分散投資をしたい方、今後の新興国の成長に期待し、その恩恵も享受したい方

・Smart-i DC全世界株式インデックス

外国株式（先進国）カテゴリー各インデックス商品の留意点

外国株式（先進国）カテゴリーの各インデックス商品の投資対象の違いをお伝えしましたが、各資産の国別比率を確認すると、どの商品も米国株式の割合が非常に高いことが分かります。S&P500は100%米国株式を投資対象としておりますが、先進国株式や、全世界株式も実は大半を市場規模の大きい米国株式に投資を行っている点には、留意しましょう。
また資産形成を行う上では、国の分散だけでなく、資産の分散も大切です。外国株式だけでなく、債券やリートなどの資産にも目を向けてみましょう。どの資産に分散すればよいのか迷われた際には、「りそなのDC資産運用クリニック」をご活用ください（P3をご参照ください）。簡単な質問に答えることでお客さまに合った資産配分を提案してくれます。

外国株式（先進国）の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

運用スタイル：アクティブ

りそな つみたてグローバル株式アクティブファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 経営戦略とその実行力に主眼を置いた調査・分析を通し、長期にわたりグローバル市場において企業間の競争に勝ち続けることができる、持続的な競争優位性を持つと期待できる企業に投資を行うことで、資産の積極的な成長を目指すファンドです。

選定のポイント

- 当ファンドは、世界の企業の中から、グローバルな競争において「勝ち続ける」企業の「勝つ習慣」をあぶり出し、その持続性と拡張性にフォーカスして投資します。
- 競争に勝ち続けている企業は、長期にわたって業績・時価総額を拡大させ、持続的に企業価値を向上させていることから、長期運用に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて

日本を含む先進国および新興国の株式
↓
調査対象銘柄
↓
投資候補銘柄
↓
ポートフォリオ

長期で成果を出し続けている企業を抽出
数値データによる定量分析と
企業特性や業界動向等の定性分析に基づき選定

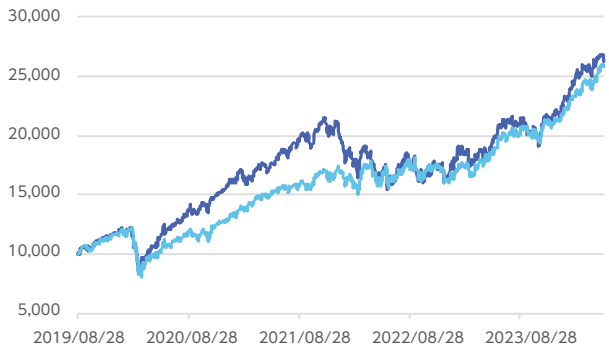
有望銘柄の競争力を評価
企業取材や周辺調査のほか、
「マーケットシェア」や「収益性」等に着目して選定

「経営戦略」と「実行力」を評価
独自の評価手法を用いた分析により、グローバルなビジネス市場での競争優位性の持続・向上が期待できるかを軸に厳選

設定来パフォーマンス

期間：2019年8月28日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）
参考指数*
MSCI　オール・カントリー・ワールド・インデックス
（配当込み、円換算ベース）



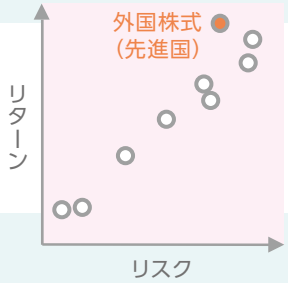
*当ファンドの投資対象市場全般の動向を示す指標として参照するものであり、参考指数への連動または参考指数を上回る投資成果を運用目標とするものではありません。また参考指数を構成する国や地域、銘柄に投資対象を制限することを目的とするものでもありません。

※本商品は、日本の株式や新興国の株式へも投資を行う場合があります。

【このカテゴリーの特徴】

主に米国や欧州などの先進国の株式に投資します。世界の景気に応じて価格が大きく変動するほか、為替変動リスクがあります。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：アクティブ

グローバルインパクト投資ファンド（気候変動）

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

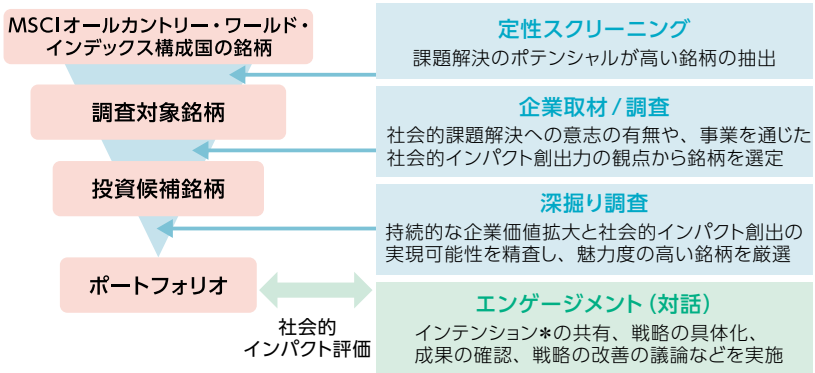
- 世界における社会課題にビジネスとして取り組み、持続的に企業価値を拡大しつつ、社会的インパクトの創出が期待できる銘柄に厳選投資するファンドです。
- 企業価値拡大と社会的インパクトの創出促進を目指し、投資先企業に対する継続的なエンゲージメント（対話）に努め、社会的インパクトの創出状況を定量的・定性的に評価します。（インパクト投資の詳細はP18へ）

選定のポイント

- 世界的な社会課題である気候変動に対し、独自のイノベーションや技術革新により、気候変動の緩和・適応に向けて取り組む意志のあるグローバル企業に投資します。
- 気候変動に対するポジティブなインパクト（良い影響）により、経済的なリターンだけでなく、持続可能でより良い地球環境の実現も目指すファンドです。

■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて

●当ファンドは、『気候変動、およびその影響により、誰一人として生命や健康を損なうことのない持続可能な世界』の実現を目指します



*インパクト投資におけるインテンションとは、ポジティブで測定可能な社会的インパクトを生み出す意図をいいます。

設定来パフォーマンス

期間：2021年12月17日～2024年5月31日

※本商品は、日本の株式や新興国の株式へも投資を行う場合があります

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

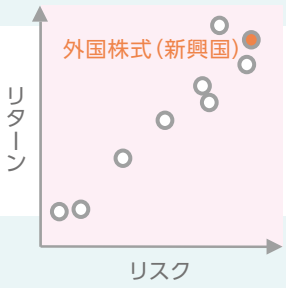
外国株式（新興国）の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】一般的に先進国と比較して高い成長が期待される新興国の株式に投資します。値動きは先進国の株式に比べ大きくなります。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：パッシブ

Smart-i　新興国株式インデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 新興国の株式に投資を行い、MSCIエマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

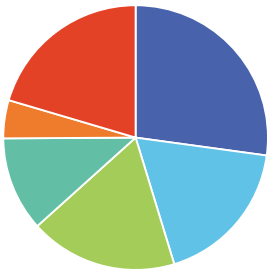
選定のポイント

- MSCIエマージング・マーケット指数とは、新興国の株式を対象とする代表的な指数です。
- 新興国株式のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「MSCIエマージング・マーケット指数」について

MSCIエマージング・マーケット指数とは、MSCI社が定義する大型・中型の新興国株式を組み入れ対象としており、新興国株式投資のベンチマークとして広く利用されています。

国別構成比　（2024/5末時点）

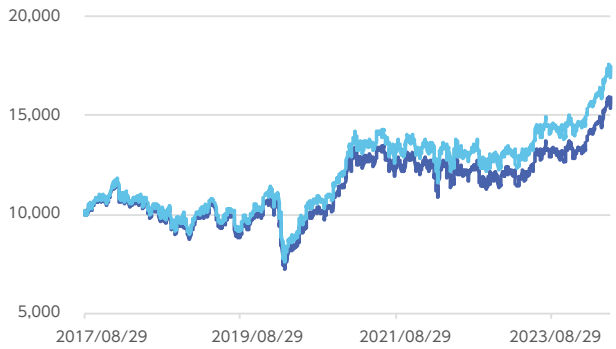


中国	27.2%
インド	18.1%
台湾	18.1%
韓国	11.6%
ブラジル	4.7%
その他	20.4%

設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- ベンチマーク MSCIエマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）

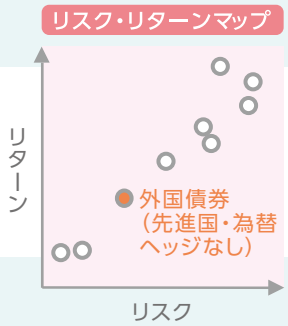


外国債券（先進国）の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】主に米国や欧州などの先進国の債券に投資します。日本よりも金利の高い先進国にも投資を行うことができますが、為替変動リスクがあります。



運用スタイル：パッシブ

Smart-i　先進国債券インデックス（為替ヘッジなし）

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を除く先進国の債券に投資を行い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

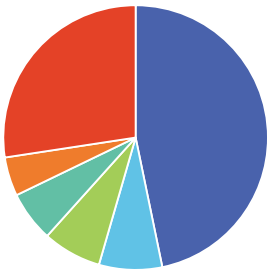
選定のポイント

- FTSE世界国債インデックスとは、先進国国債の動向を表す代表的な指数です。
- 先進国債券のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」について

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、世界の主要国を組み入れ対象としており、先進国債券投資のベンチマークとして広く利用されています。

国別構成比　（2024/5末時点）

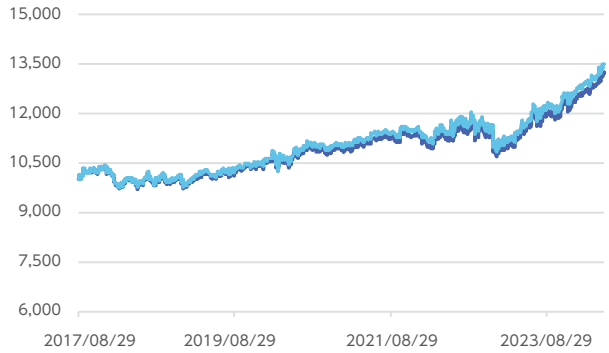


- アメリカ 46.8%
- フランス 7.7%
- イタリア 7.2%
- ドイツ 6.2%
- スペイン 4.8%
- その他 27.4%

設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- ベンチマーク FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）



最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

国内不動産の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

運用スタイル：パッシブ

Smart−i　Jリートインデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 国内の不動産投資信託証券（リート）に投資を行い、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

選定のポイント

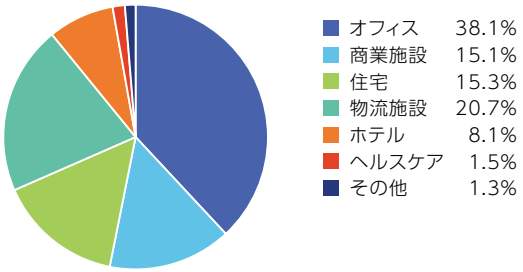
- 東証REIT指数とは、上場している全ての不動産投資信託（リート）を対象とした指数です。
- 国内不動産のインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「東証REIT指数」について

東証REIT指数は、東証市場に上場する不動産投資信託（リート）全銘柄を対象とした指数です。

※REIT(リート)とは、「Real Estate Investment Trust」の略で、多くの投資家から集めた資金で複数の不動産を購入し、その賃貸収入や売買益を投資家に分配する商品です。

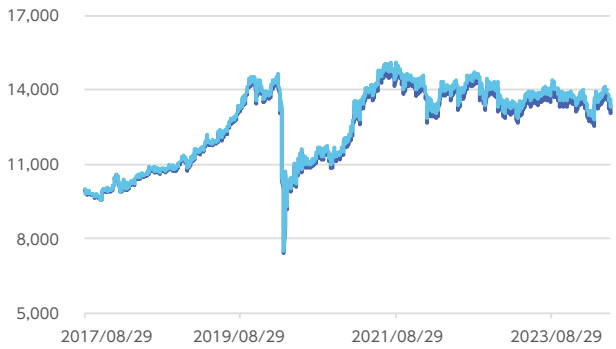
用途別構成比　（2024/5末時点）



設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日

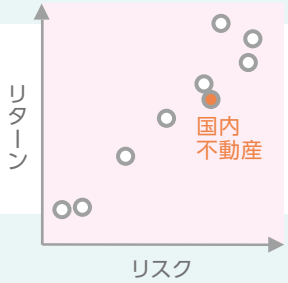
基準価額（分配金再投資）
ベンチマーク
東証REIT指数（配当込み）



【このカテゴリーの特徴】

主に国内の不動産投資信託証券（リート）に投資を行う商品です。
国内の不動産市況等に応じて価格が大きく変動します。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：アクティブ

J−REITリサーチ・アクティブファンド

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 徹底したリサーチ・分析に基づく定性判断により、中長期的かつ安定的な成長可能性のある銘柄に投資を行います。
- 成長に比して割安な銘柄も組み入れることで、国内リート市場平均と同等の配当利回り*水準の確保も目指すファンドです。
  *株価に対する年間配当金の割合を示すもの

選定のポイント

- 当ファンドは、幅広い業種やスタイルに投資する中で、立地特性等を徹底的にリサーチし銘柄を厳選して投資するファンドであることから、長期運用に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　当ファンドの運用プロセスについて

国内リート　東証上場全銘柄

業績予想
定期的な企業取材や物件調査等から、
収益性・成長性の分析を行い業績予想を作成

銘柄選定
市場環境や上記業績予想に基づき、中長期的かつ
安定的な成長可能性のある投資銘柄を選定

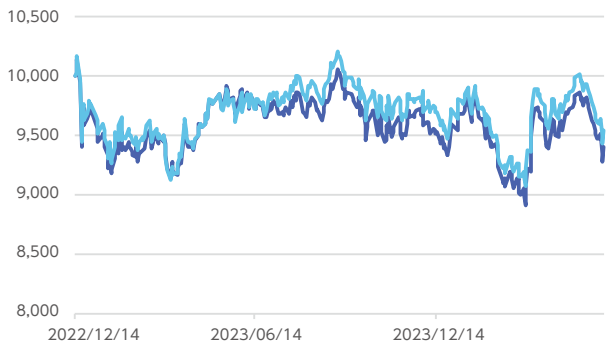
配当利回り水準を考慮したポートフォリオ構築
定性・定量分析等により、成長性に比して
割安と判断される銘柄をポートフォリオに組み入れ

ポートフォリオ

設定来パフォーマンス

期間：2022年12月14日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- 参考指数*
  東証REIT指数（配当込み）



* 当ファンドの投資対象市場全般の動向を示す指標として参照するものであり、参考指数への連動または参考指数を上回る投資成果を運用目標とするものではありません。また参考指数を構成する銘柄に投資対象を制限することを目的とするものでもありません。

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

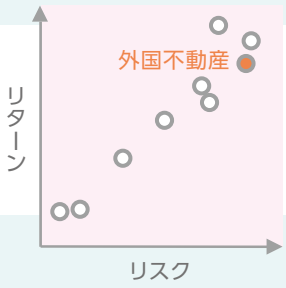
外国不動産の商品

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】主に外国の不動産投資信託証券（リート）に投資を行う商品です。世界の不動産市況等に応じて価格が大きく変動するほか、為替変動リスクがあります。

リスク・リターンマップ



運用スタイル：パッシブ

Smart-i　先進国リートインデックス

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を除く先進国の不動産投資信託証券に投資を行い、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指す、シンプルなインデックスファンドです。

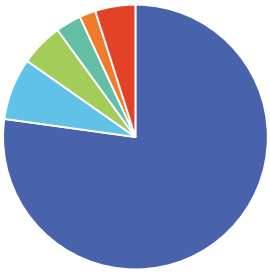
選定のポイント

- S&P先進国REIT指数とは、先進国の上場不動産投資信託（リート）を対象とした指数です。
- 先進国リートのインデックスファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「S&P先進国REIT指数」について

S&P先進国REIT指数（除く日本）は、先進国で上場されているREITを投資対象とし、先進国リートのベンチマークとして広く利用されています。

国別構成比　（2024/5末時点）

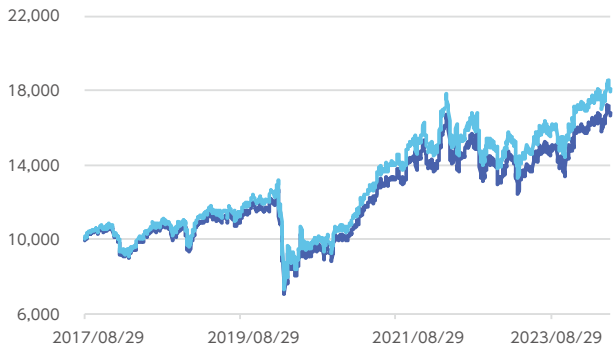


アメリカ	77.2%
オーストラリア	7.6%
イギリス	5.2%
シンガポール	3.1%
フランス	2.0%
その他	4.9%

設定来パフォーマンス

期間：2017年8月29日～2024年5月31日

- 基準価額（分配金再投資）
- ベンチマーク S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）



金の商品

価格変動の大きさ：　為替変動の大きさ：

【このカテゴリーの特徴】
金は株式などとは異なる値動きをするため、リスク回避局面に強いと言われています。
一方、金自体にはリターンの源泉となる成長性や配当などはありません。

運用スタイル：パッシブ

Smart-i　ゴールドファンド（為替ヘッジなし）

運用会社名：りそなアセットマネジメント

商品の特徴

- 日本を含む世界の金融取引所に上場されている金地金価格への連動を目指すETF（上場投資信託証券）に投資を行うことで、実質的に金への投資を行います。

選定のポイント

- 金を投資対象とするファンドの中でも相対的に低水準の信託報酬であり、中長期にわたる資産形成に適した商品であると考えます。

■ 参考情報　「金」とは

「金」は、消えたり、腐食したりしない「実物資産」です。
また、株式や債券のように発行体の信用リスクが存在しないため、需要と供給による価格変動はあるものの、金自体の価値が「ゼロ」になることはありません。
換金性が高く、世界中で同価値として扱われているため、「世界共通の資産」と言われています。

金の特徴

- リスク回避局面に強い
- 株式などの主要資産と異なる価格変動
- 実物資産としての強み

※上記は金についての一般論であり、実際とは異なることがあります。

設定来パフォーマンス

期間：2021年7月20日～2024年5月31日

基準価額（分配金再投資）

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

元本確保型商品

定期預金

価格変動の大きさ：

為替変動の大きさ：

りそな据置定期預金『フリーポケット401k』

運用会社名： りそな銀行

預入期間： 5年（自動継続）

金利設定： お預入れ期間に応じ6段階

商品の特徴

- 確定拠出年金専用の預金商品として、中途解約にも配慮した商品設計となっています。
- 適用金利はお預入れ時点で表示した預入期間に応じた利率が適用されることから安定した運用が可能です。
- 元本確保型商品ですが、インフレリスクがあります。
- 適用される金利は低水準となっています。
- 預金保険制度の対象です。
- お預入れ期間に応じて6段階の利率を適用します。（中途解約時に手数料はかかりません。）

利率推移

（単位：%）

年　月	6ヶ月以上	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年
2023年6月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年7月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年8月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年9月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年10月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年11月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2023年12月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年1月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年2月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年3月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年4月	0.025	0.025	0.025	0.150	0.150	0.200
2024年5月	0.025	0.025	0.025	0.150	0.150	0.200

※月末の適用金利を表しています。

商品提供機関格付け

ムーディーズ社	A2

（2024/5末現在）

S&P社	A

（2024/5末現在）

- ムーディーズ社の銀行預金格付けは、AaaからCまであり、Aaa～Baa3が投資適格とされています。Ba1以下は投機的格付け［投資不適格］に位置づけられます。
- S&P社の発行体格付けは、AAAからDまであり、AAA～BBB-までが投資適格とされています。BB+以下は投機的格付け［投資不適格］に位置づけられます。

【このカテゴリーの特徴】

現在の金融環境では、低水準の金利水準が適用されています。
ただし、元本確保型の商品であり、資産を成長させるよりも安全に確保することに適しています。

埼玉りそな据置定期預金『フリーポケット401k』

運用会社名： 埼玉りそな銀行

預入期間： 5年（自動継続）

金利設定： お預入れ期間に応じ8段階

商品の特徴

- 確定拠出年金専用の預金商品として、中途解約にも配慮した商品設計となっています。
- 適用金利はお預入れ時点で表示した預入期間に応じた利率が適用されることから安定した運用が可能です。
- 元本確保型商品ですが、インフレリスクがあります。
- 適用される金利は低水準となっています。
- 預金保険制度の対象です。
- お預入れ期間に応じて８段階の利率を適用します。（中途解約時に手数料はかかりません。）

利率推移

（単位：%）

年　月	1ヶ月以上	3ヶ月以上	6ヶ月以上	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年
2023年6月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年7月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年8月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年9月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年10月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
2023年11月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2023年12月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年1月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年2月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年3月	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.070
2024年4月	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.150	0.150	0.200
2024年5月	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.150	0.150	0.200

※月末の適用金利を表しています。

商品提供機関格付け

ムーディーズ社	A2

（2024/5末現在）

● ムーディーズ社の銀行預金格付けは、AaaからCまであり、Aaa～Baa3が投資適格とされています。Ba1以下は投機的格付け［投資不適格］に位置づけられます。

最新のパフォーマンスについては、りそな銀行確定拠出年金サイトをご確認ください。
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/

【ご注意事項】

本資料は、「りそなiDeCo（運営管理機関手数料無料型）」にご加入の皆さまが運用商品をご検討いただくための参考資料として、りそな銀行が作成したものです。
なお、本資料は基準日時点の情報にもとづき作成しているため、今後内容が変更される場合があります。

〈りそなiDeCo（運営管理機関手数料無料型）運用商品ラインアップ〉
https://www.resona-tb.co.jp/401k/products/lineup03/